

男性ボランティアグループ「いでたち」

剪定などで活躍中の男性ボランティアグループ「いでたち」は、視覚障害者のサポート活動の一つとして点字版「いでたち通信」を発行しています。平成13年1月に第1号を発行して以来2月で40号になりました。点字版「いでたち通信」は、栄区福祉保健活動拠点（社協）の点字パソコンで作成され、地域の視覚障害者の方に配られています。この読者のひとりで、つねづねパソコンを覚えたいと思っていた視覚障害者の杉山さんが、いでたちの「視覚障害者とのパソコン共学」のスタートを知り、パソコンへの熱い挑戦が始まりました。



「いでたち」は平成14年より横浜ラポールでも活動を開始しています。「年賀状を作りたい」「インターネットをもっと生活で活用したい」と学習者にはそれぞれの目標があり、その思いが上達の秘訣のようです。パソコンは障害者の生活を少しずつ変えつつあります。点字は、途中で視覚を失った方には習得が難しいといわれますが、パソコンは音声で学ぶ（*）こともできます。いままで6名の方が学習しました。「いでたち」では、いつでも学習希望者を受け付けています。

（*）視覚障害者のための音声ソフトを使います。入力すると、何を入力したか発声により分かります。

問合せ先：栄区社会福祉協議会 電話 894-8521 小山

平成13年6月から毎週1回、栄区福祉保健活動拠点でキーボード配列習得とローマ字入力の学習。ほぼ1年でマスターし、今はメールも習得、インターネットを学習中です。学習に先立ち、いでたちの会員と視覚障害のある畠山さんの自宅を訪問して、パソコンが生活の中でどのように利用されているかを見学、生活の幅が広がり、豊かになっているのを実感し、それが学習の意欲に強くつながったそうです。

杉山さんの声（学習者）

秋田に嫁いだ娘とメールのやり取りをしたという思いが学習の支えとなり、励みになりました。今は毎日1時間程パソコンに向かいメールのやり取りをしています。最近は、間近になった娘の出産の話題が中心。一番楽しいひとときです。

自宅でのパソコンのトラブルには、いでたちの畠山さんが、電話で対応してくれました。とても心強く、安心して学習できました。有難うございました。

募集

笠間地域ケアプラザ

求む、マージャン愛好家！

ボランティア活動に関心のある方で、デイサービス利用の方といっしょにマージャンを楽しんでいただける方を募集します。

活動日：月、金曜日

（曜日については、ご相談に応じます）

活動時間：午前10時～午後3時30分の間

活動場所：笠間地域ケアプラザ2階

問合せ先：笠間地域ケアプラザ

☎ 890-0800 ひがき

講演会

テーマ「心の病って何？

精神医療の現場からのメッセージ」

講師：岩崎 正人氏（岩崎メンタルクリニック院長）

日時：4月17日（木）午後3時～4時

場所：栄区役所新館4階大会議室

参加費：無料（どなたでも参加できます）

主催：市民グループ「みちくさみち」

後援：栄区社会福祉協議会

問合せ先：かつら工房 ☎ 891-5190 大平

心の病とはどんな病なのでしょうか。新聞やテレビで毎日のように「心の問題」が取り上げられています。お話を伺ってごいっしょに考えてみましょう。

「サポートセンター径」(以後「径」)は、桂台地域ケアプラザと同じ建物の中にあります。

「径」では、障害児・者が住み慣れた地域や家庭で安心して生活し、自らの力で積極的に参加することができる地域社会の実現を目指し、障害児・者の作業活動、デイケア、ショートステイ、一時ケアなどを行っています。ここでの作業活動内容は、パン製造販売、アルミ缶プレス作業、アルミ缶回収作業、竹炭作業などで、職員やボランティアさんと共にしています。

「径」では、誰もが普通にボランティア活動に入ることができるような環境作りを心がけ、そしてその人が自分の家に帰って活動について家族に話したり、友人に話したりして施設と地域とが共に支えあうことのできる関係をつくりたいと願っているそうです。 問合せ先 ☎897-1101 白鳥

竹炭づくりのお手伝い 市田有武さん

会社を退職後「径」の掲示板で竹炭づくりボランティア募集を見て活動が始まりました。企業戦士の面影を残す市田さんは、燃焼に関わる仕事をされていたので関心を持たれたとのこと。

荒井沢市民の森入口近くに竹炭作業所が完成3月3日(月)に待望の火入れ式を迎えました。今後は出来上がった竹炭に付加価値を付けて製品に仕上げる楽しみができたそうです。

竹炭作りには工程がいくつもあります。何でもボランティアがやるのではなく、メンバーにできることはメンバーがやります。これが「径」の方針です。
(*) 竹炭、竹搾酢は、桂台地域ケアプラザ窓口で販売しています。竹炭加工製品も売り出す予定です。



新築の竹炭作業所で、張切って活動される市田さん

パンづくりボランティア

真下真知子さん(左)と草深真子さん(右)



子育てが一段落して何かお役に立てることがあればと思っていたとき、友人から誘われたのがこの活動に入ったきっかけです。

『初めはメンバーの障害の重さに戸惑い、何をどのようにお手伝いすればよいのか迷いました。当初はパンを作るのがボランティアの仕事かと思っていましたが、来ているうちに徐々にそうではないということが分かってきました』と話されました。パン作りを通して心の交流が自然と芽生え、活動の日になると自然と足が向いてしまうというお二人でした。

サポートセンター径 おもちゃ文庫からのお知らせ

乳幼児向けのおもちゃや絵本などが、みなさんのおいでをお待ちしています。楽しい雰囲気のお部屋の中で、安心して遊ぶことができます。

布絵本の貸し出しを行っています。
布絵本の貸し出しは、毎週木曜日
(午前10時~午後5時)です。
どなたでも借りられますが、貸出し期間は
1週間です。料金は無料。
利用は、原則として未就学児が対象です。

利用できる日	利用できる時間	対象者
月曜日~金曜日	10:00~13:00	一般利用
	13:30~17:00	障害児専用
土曜日	10:00~17:00	障害児専用

詳細はお気軽に担当(勝俣)までご相談ください
問合せ先 サポートセンター径 ☎897-1101 勝俣

Q & A

ボランティア保険 ~ 其の七 ~

Q 1 : Aさんは、移送サービスのボランティア活動中、誤って車いすをXさんの玄関の窓ガラスにぶつけて、車いすも窓ガラスも壊してしまいました。Aさんの加入しているボランティア活動保険で補償されますか。



A 1 : 補償されます。

車いすも窓ガラスも修理費が補償されます。もし、その車いすが全損の場合には、その車いすの時価（新品代ではありません）が補償されます

Q 2 : Bさんは、身体障害者のガイドヘルプをされていて家に送って来たところ、預かっていた財布（現金 1 万円入）を落としたことに気づきました。すぐに交番に届けましたが、もし出てこなかったらBさんの加入しているボランティア活動保険で補償されますか。



A 2 : 補償されません。現金 1 万円と財布の時価額が補償されます。（現金を落としたり盗られたりした場合には、警察への届け出が必要です。）

杜の会 5周年記念祭へのお誘い

大道芸、縁日屋台、バザー、SELP杜製品販売などを準備して、皆様のおいでをお待ちしています。

日 時：5月31日（土）午前10時～午後3時30分

場 所：横浜市中野地域ケアプラザ 館内及び前面道路

問合せ先：a897-2020 田辺、及川
.....

また、5周年記念行事として和太鼓奏者の
ヒダノ修一さんのライブを行います

【ヒダノ修一・和太鼓ライブ】のご案内

日 時：5月30日（金）開場午後6時、開演6時30分

場 所：鎌倉芸術館

入場料：3000円。全席自由。

販売は中野地域ケアプラザ、鎌倉
芸術館、杜の台処で行います。

問合せ先：☎896-0711 高橋

募 集

放課後あそびグループ「サンバ」

本郷養護学校・小学部1年生～4年生
と放課後一緒に遊んでくださるボラン
ティアを募集します。

活動日：毎月第2金曜日・第4水曜日

活動場所：本郷養護学校

時間：午後1時～5時

費用弁償：あり（交通費）

問合せ先：栄区社会福祉協議会 白坂

☎：894-8521

講 座

手話入門講座

日 時：5月6日～7月29日まで。

毎週火曜日。午前10時～12時

場 所：栄区福祉保健活動拠点

定 員：15名

参加費：850円（テキスト代実費）

申込受付：3月20日から。先着順。

栄区社会福祉協議会 ☎894-8521

主 催：手話サークル「希（のぞみ）」

後 援：栄区社会福祉協議会

ご紹介

営繕ボランティア

高齢や障害のため、ちょっとした修
理等ができなくてお困りの方のところへ社協職
員とボランティアが訪問し直接話をお聞きしま
す。ボランティア活動のための交通費および材
料の実費は、ご負担いただきます。

問合せ先：栄区社会福祉協議会 白坂

☎：894-8521